短時間・低コストを実現した、まったく新しい杭打ち工法

アローチップ工法 特許取得済

スカット91だからこそ実現できた
画期的な施工方法！

簡単に早く設置が可能！
穴を掘らず、大掛かりな工事を必要としません。

一般に地中に埋設して建設用部材等を支持する為に用いられている必要不可欠な建築資材である杭を、弊社の【スカット91】のような先端が先細りの杭を用いる事により、穴を掘るなどの掘削作業を行わず、設置地点の元来の土圧を高めつつ、1ｋｇ～4ｋｇ程度の少量の粉体状のモルタルまたはセメントのみで強固に設置する事が出来る。
これにより、短時間、低コストで杭を設置する事が出来る。

【 利点1 】掘削作業が要らないので残土処理も不必要。
【 利点2 】コンクリートを練る必要が無い。
【 利点3 】地盤が軟らかく十分な土圧が得られない場合でも、土圧をどんどん高めながら強固に設置出来る。
【 利点4 】ぐらつきを抑制する為や引抜強度を高める為に、長い杭や太い杭を使用しなくてよい。
【 利点5 】コンクリートが固まるまでの養生時間が必要無く、直ちに二次施工に着手出来る。

アローチップ工法の
驚愕の引抜強度！

もくじ

アローチップ工法について …… 1
従来工法との比較 …… 2
アローチップ工法の工程 …… 3
砂入れ工法の工程 …… 4

SHINKOU 有限会社 新光工業
愛知県小牧市大字南外山31-1
TEL 0568-75-7596 FAX 0568-75-0633 Mail info@shinkoukougyou.co.jp URL http://shinkoukougyou.co.jp

人件費、作業時間、養生時間、材料費…

従来工法に比べ、全てが驚きの削減！

従来工法との作業工程を比較

アローチップ工法

↓モルタル2kg

スカット91を350mm打込む → スカット91を一旦抜く → モルタルを水で練らずに1kg入れる → スカット91を350mm打込む → スカット91を一旦抜く → モルタルを水で練らずに1kg入れる → スカット91を350mm打込む → 水をまく

従来工法

↓コンクリート14kg

深さ350mm、直径230mmの穴を掘る → 余分 → 14kgのコンクリートをねる → コンクリートを流し込む → 掘削残土を処理する → コンクリートが固まるまで待つ

アローチップ工法なら、掘削する時間内で全ての作業が完了！

掘削必要無し　モルタル1kg〜4kgで十分　コンクリートが乾く養生時間無し　残土が出ない　コンクリートを練らない　すぐ二次施工が開始出来る

アローチップ工法のデータ

質量変化

杭重量0.9kg

インスタントモルタル1kg
- 総重量2.4kg−杭重量0.9kg
- 実質増加重量：500g
- 増加率　50%

インスタントモルタル2kg
- 総重量3.35kg−杭重量0.9kg
- 実質増加重量450g
- 増加率　22.5%

インスタントモルタル3kg
- 総重量4.45kg−杭重量0.9kg
- 実質増加重量550g
- 増加率　18.3%

インスタントモルタル4kg
- 総重量5.25 kg−杭重量0.9kg
- 実質増加重量350g
- 増加率　8.7%

比較

アローチップ工法

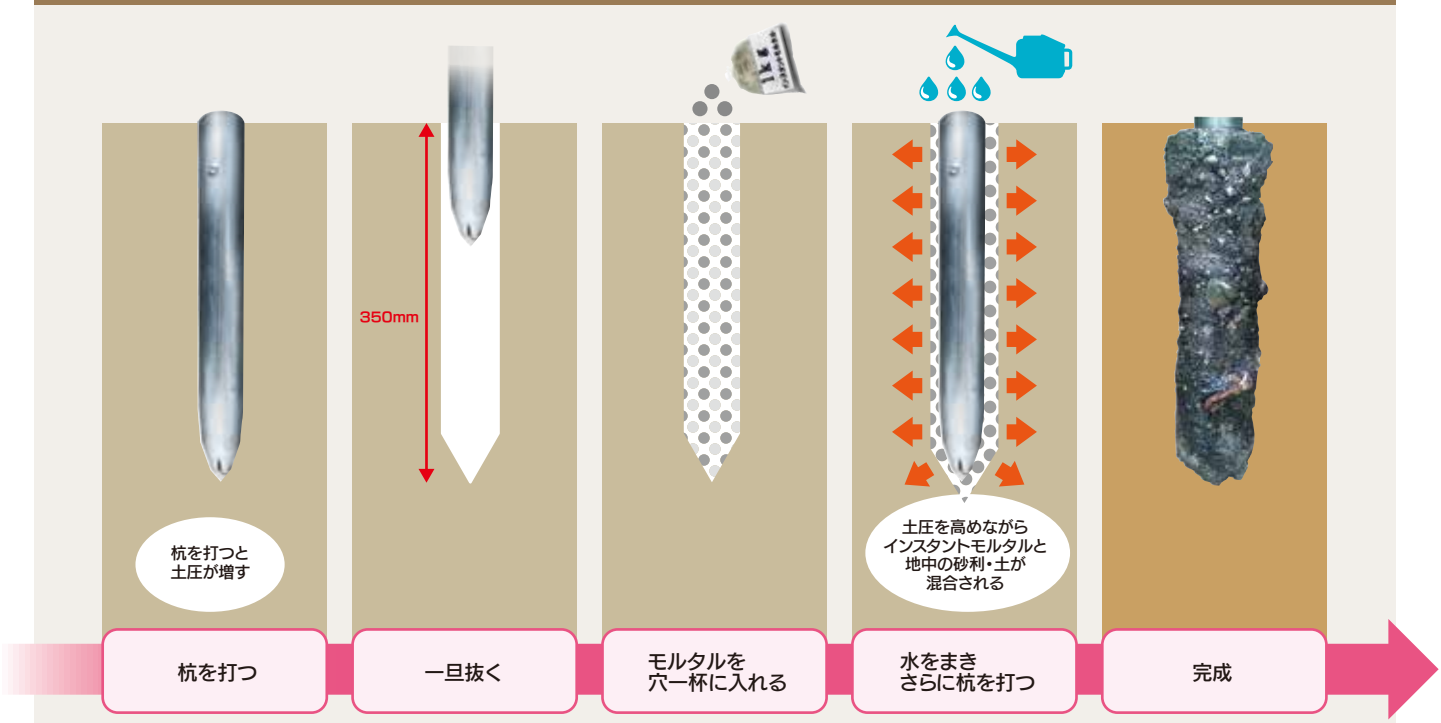
コンクリート基礎部の形成工法です。

以下の商品を、**未舗装の地面**に設置する工法です。

一般の杭打ちに スカット91　車止めポール スカットSP　ロープ規制アイテム スカットSF

⚠ 舗装されている地面には、「砂入れ工法」を適用してください。

アローチップ工法の工程



基礎部をさらに大きく

打込み長さの推奨は350mmです。SCUT91、スカットSF、スカットSP全てに共通です。

砂入れ工法

セメントや凝固剤などは使わずに砂を使用します。元々の地面の土圧を高めながら杭部を強固に固定する工法で、アスファルト舗装やコンクリートの場合に有効です。

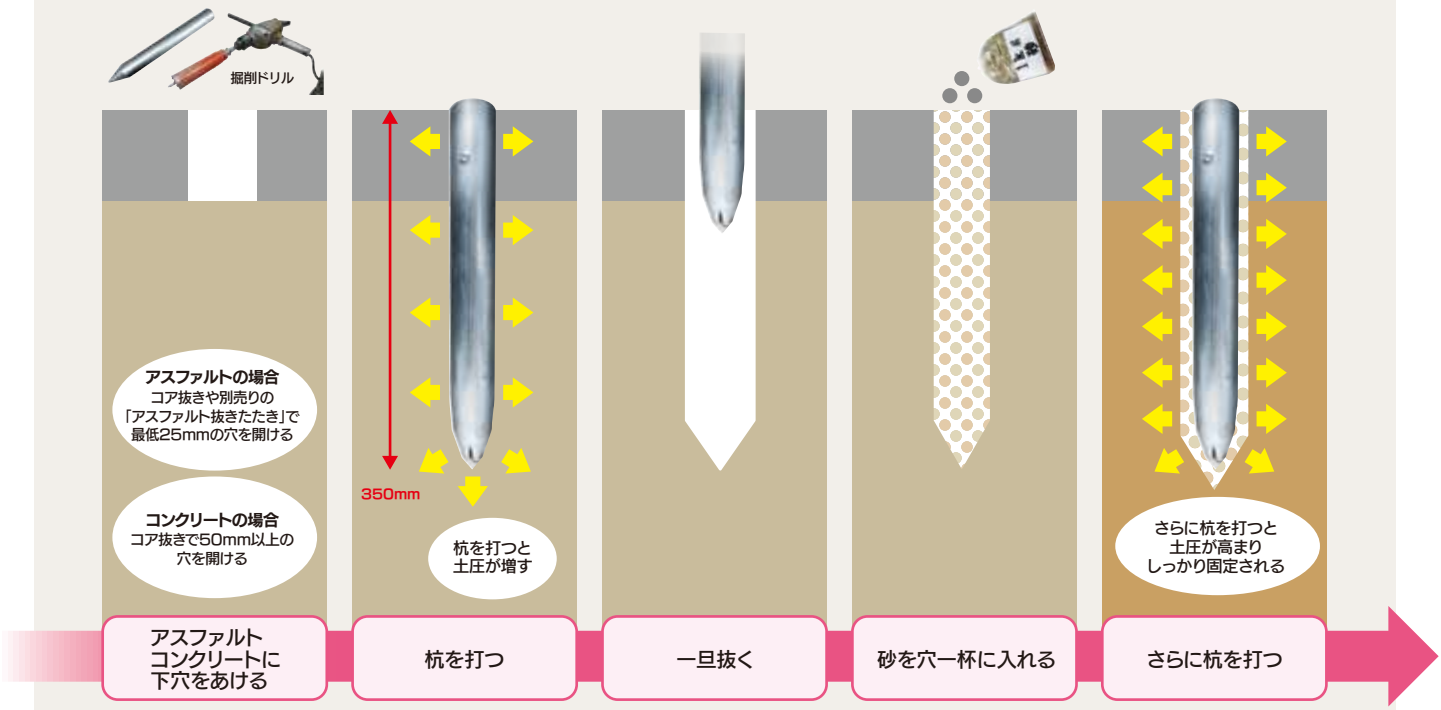
以下の商品を、**アスファルト舗装やコンクリートの地面**に設置する工法です。

一般の杭打ちに スカット91

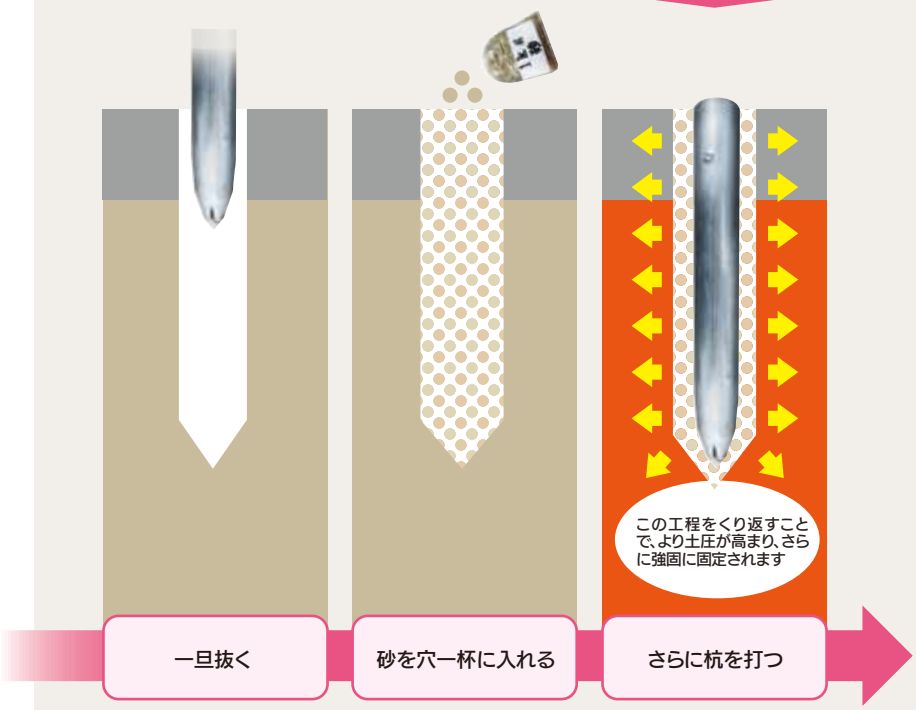
車止めポール スカットSP

ロープ規制アイテム スカットSF

砂入れ工法の工程

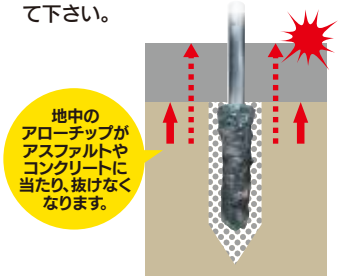


さらに強度を高く



注意

アスファルトやコンクリートの場合にアローチップ工法を用いると、補修交換する際に抜けなくなる場合がありますので、砂入れ工法を用いて下さい。地盤が極端に軟らかく杭部をしっかりと固定できない場合はアローチップ工法を用いて固定して下さい。



打込み長さの推奨は350mmです。SCUT91、スカットSF、スカットSP全てに共通です。